

# 兵庫県のり漁場環境情報 (東播海域 19号)

2025年 4月 2日発行  
兵庫のり研究所

海域全般に小型珪藻のスケルトネマが確認され、八木鋼管以西(水温9~10℃台)で多く見られ、特に二見漁場以西で大量発生しています。窒素は、陸水の影響が見られる岸寄りで概ね4 μg at/L以上、大阪湾の海水の影響(水温11℃台)が見られる地点(新漁場東部沖筋)で概ね2 μg at/L以上、その他の地点で概ね1 μg at/L前後の値となっています。

(水温) 漁場内平均10.1℃ (平年比1.7℃、昨年比1.5℃ともに低い)。(塩分) 平均31.94psu。前回(32.13)より0.19psu低い。  
(珪藻) 海域全般に小型珪藻のスケルトネマが確認されました。大阪湾の海水の影響が見られる海域東部(水温11℃台)でのスケルトネマ発生量は前回同様に少なかったが、西部海域海水の影響が見られる(水温9~10℃台)所ではスケルトネマが多く確認され、特に二見漁場以西では小型珪藻のスケルトネマの発生量が、3,000~11,000細胞/mlと大量発生していた。また、西部海域では前回同様、小型珪藻のキートセロスも確認された。

	前回値	今回値	平年値	昨年値
水温	10.0	10.1	11.8	11.6
窒素	3.9	3.4	3.3	7.3
リン	0.33	0.37	0.28	0.33

(3/26)

※窒素の平均は別府を除く。

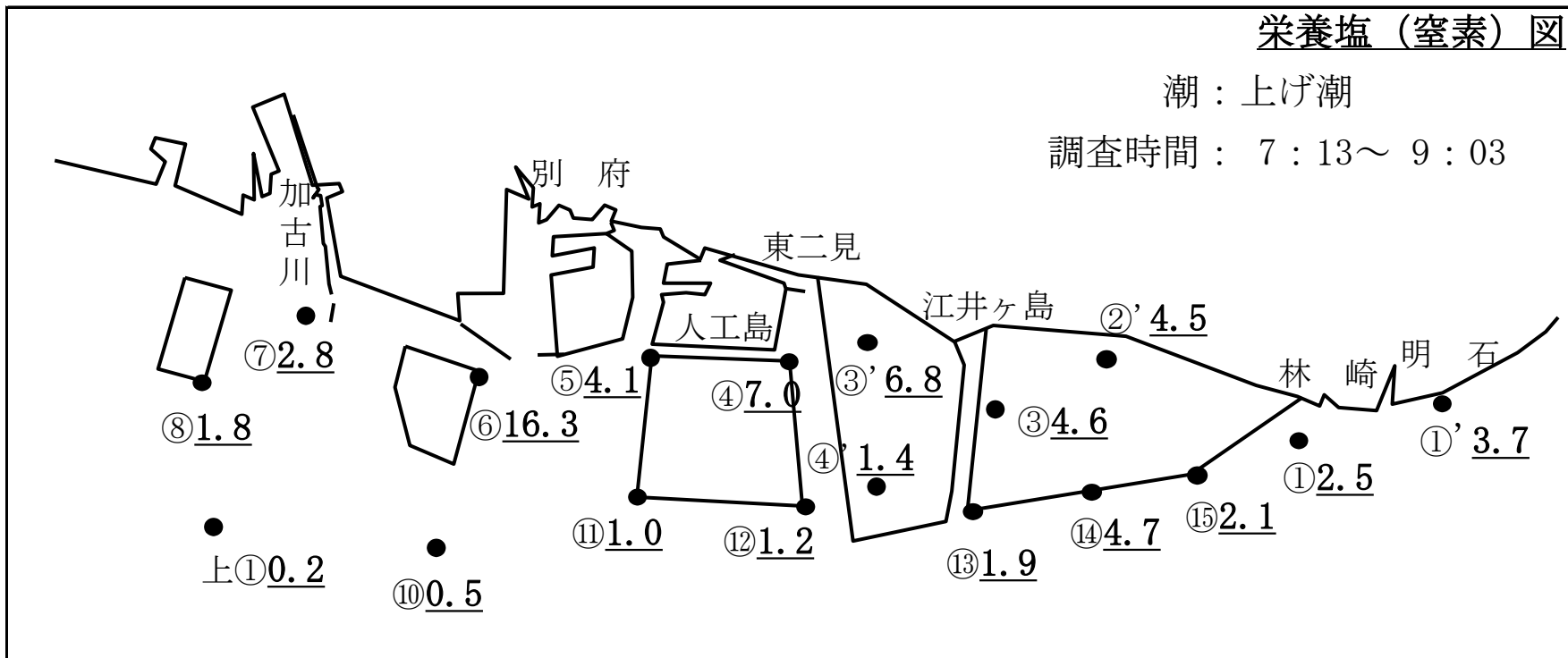
(4/4)

2025年 4月 2日調査

## 栄養塩(窒素) 図

潮：上げ潮

調査時間：7:13~9:03



## 水温図

